

Sub-leader

駅家西小学校
5年学年通信
2024年（令和6年）
10月24日
第11号

稲刈り体験をしました

10月16日（水）は、地域の方にお世話になり、稲刈り体験をさせていただきました。6月の田植え体験で植えた稲が成長し、実っている稲穂を見て、思わず喜びの声が上がりました。

今回は、稲刈りと稲を束ねる作業をさせていただきました。地域の方々の指導をよく聞いて、鎌を安全にを使って稲を刈り、2本の藁でしっかり束ねることができました。稲刈りは少しずつコツを覚えて慣れていきましたが、稲を束ねる作業はなかなか難しかったようです。今回収穫したお米は、家庭科の炊飯とみそ汁づくりの調理実習で使用します。自分たちで心をこめて作業したお米を食べるのが楽しみです。

活動の写真

稲刈り体験で学んだこと ～児童の感想から～

- ・大きく育つまでにも、水の管理や雑草を抜くなど、いろいろな手間がかかっていることを学びました。
- ・稲刈りが機械ではなく、手作業で刈って、天日干しして食べた方がおいしくなることを初めて知りました。
- ・稲を束ねるのは思っている何倍も難しかったです。今回の稲刈り体験で、将来の夢のうちの一つに農業が入りました。
- ・稲刈りは、手作業では難しくて大変だと思いました。長い時間と手間をかけて作られていることが改めて分かりました。

図工の材料集めにご協力お願いします

11月の図工で、「ふれて伝えるストーリー」（教科書P28～29）の学習で、材料の感触を生かした作品を作ります。さまざまな材料を集めておくと、表し方を工夫したり、作ることを楽しんだりすることができます。材料は以下のものを参考にしてください。また、作品の土台となる箱（だいたい縦40cm横40cm以内）の準備もお願いします。（段ボール箱やお菓子の箱等）持って来る日は、各クラスの時間割等でお知らせします。

- ・ビーズ（様々な形や大きさのもの） ・小石や枝、木の実などの自然物 ・綿 ・タオル
 - ・アルミホイル ・布 ・ペットボトルキャップ ・卵パック ・スポンジ など
- ※さわった人がけがをしないような材料にしてください。